



10月15日(土)

清流を育む森づくり

ー「ブラザーの森 郡上・植林ツアー」ー

白鳥町二日町の「高平延年の森公園」において、植林活動などにより森林保全を実現するブラザー工業㈱の「ブラザーの森 郡上・植林ツアー」が開催されました。当日は、ブラザー工業㈱の社員、林業関係者等約100人が参加し、白鳥町林生会のみなさんの指導を受けながら、タムシバ、コナラ、ブナなどの広葉樹約250本を植樹しま



参加されたみなさん
で記念撮影



植樹の様子

した。この活動はブラザー工業㈱のCSR(環境貢献)活動としてブラザー工業㈱、郡上市、岐阜県の3者で平成20年に締結された森林づくり協定を基に、森林を守り・育てることの大切さを学びながら、スキー場跡地を森林に戻すことを目的に行われています。毎年、春と秋の2回行われ、今年で9年目となります。

10月20日(木)

100歳おめでとうございます

ー長寿者褒賞(100歳)ー



須甲孫太郎さん
(白鳥町那留)

大正5年10月21日生まれ

須甲孫太郎さんのご自宅に日置市長がお祝いに訪れ「100歳おめでとうございます。お体に気を付けてください」とお祝いの言葉をかけ、お祝い状や花束などを手渡すと、須甲さんは「ありがとうございます」と笑顔でお礼を述べられました。いつまでもお元気で。



本多いとさん
(白鳥町向小駄良)

大正5年10月21日生まれ

本多いとさんが入所されているケアポート白鳳(白鳥町)に日置市長がお祝いに訪れ「100歳おめでとうございます」とお祝いの言葉をかけ、お祝い状や花束などを手渡すと、本多さんは「ありがとうございます」と笑顔でお礼を述べられました。いつまでもお元気で。

10月17日
(月)

将来の林業の担い手を育成

ー郡上高等学校林業関係施設等見学研修ー

林業の担い手育成を目的に、郡上高等学校森林科学科1年生を対象とした林業関係施設等見学研修が「郡上森林組合木材センター」と「長良川木材事業協同組合」で開催されました。生徒のみなさんは、木材センターでは木材の仕分けや入札方法、製材工場では製材の工程などを学びました。



熱心に研修を受ける生徒のみなさん

10月25日
(火)

郡上の歴史資料などを収蔵

ー(仮称)郡上市歴史資料・文化財収蔵施設新築工事起工式ー

(仮称)郡上市歴史資料・文化財収蔵施設
新築工事起工式



起工式であいさつをする日置市長

この施設は、各種歴史資料や文化財などの収蔵のほか、「行政文書」も収蔵し、「公文書館」的な機能も持たせながら次の世代に知的財産を受け継いでいくことを目的に建設されます。工期は平成29年10月末までの予定で、市民のみなさんへの一般公開は、平成30年4月を予定しています。

10月30日
(日)

迫力ある郷土芸能を披露

ー第3回郡上市青少年郷土芸能フェスティバルー

「第3回郡上市青少年郷土芸能フェスティバル」が白山開山1300年記念事業プレイベントの1つとして、市総合文化センターで開催されました。公演では、白山麓の郷土芸能をテーマに市内外から4団体が出演されました。また、運営では中学生のみなさんにも活躍していただきました。



白鳥神社の雅楽と巫女の舞が披露される様子

11月5日
(土)

太鼓団体の競演

ー第3回霊峰白山太鼓まつりin郡上ー



最後に行われた喜多郎さんとの太鼓打ち

たかす町民センターにおいて「第3回霊峰白山太鼓まつりin郡上」が開催されました。県内外の和太鼓グループによる競演が行われ、力強い太鼓の音が響きました。また、最後には特別ゲストのシンセサイザー奏者・喜多郎さんと一緒に、飛び入り参加した来場者と出演者が太鼓を打ち鳴らしました。

11月5日
(土)

詩人・鮎川信夫を学ぶ

ー没後30年「鮎川信夫シンポジウム」ー

「鮎川信夫シンポジウム」が白鳥ふれあい創造館で開催され、都留文科大学専任講師・田口麻奈氏の基調講演の後、市内の詩人らを交えたパネルディスカッションが行われました。参加されたみなさんは、石徹白に縁があり、戦後を代表する詩人・鮎川信夫についての理解を深めました。



基調講演の様子

11月7日
(月)

皇太子同妃両殿下をお迎え

ー御来訪を花飾りで歓迎ー



作業をする生徒のみなさん

「第19回全国農業担い手サミットinぎふ」開催に伴う、皇太子同妃両殿下の御来訪にあたり、会場を花で飾り歓迎しようと、郡上高等学校食品流通科の1年生12人がプランターに花植えを行いました。プランターは御来訪当日、郡上八幡旧庁舎記念館付近に飾られました。なお、両殿下の御視察は1月号でお知らせする予定です。

11月6日(日)

ふるさと郡上の武将「遠藤慶隆」初登場！

ーふるさと郡上歴史物語を上演ー

「第33回郡上八幡ふるさとまつり」の旧庁舎記念館前特設ステージに、ふるさとの武将「遠藤慶隆」が初登場しました。遠藤慶隆は初代郡上藩主であり、大国ひしめく戦乱の世の中を生き抜き、現在の郡上の礎を築いた人物です。初登場となった今回は、遠藤慶隆の生涯におけるクライマックスシーン「郡上八幡城の戦い」の場面を披



▲遠藤慶隆(左)と粥川五郎左衛門(右)

郡上八幡城での演技披露



▲山内一豊(右)と妻・千代(左)

郡上八幡ふるさとまつりでの演技披露

露しました。併せて、「千代ふるさとに里帰り」を上演し、郷土の歴史と観光資源の魅力を観客に伝えました。また、このステージでのPRを終えた遠藤慶隆ら一行は、郡上八幡城においても来場者の前で再度演技を披露し、その後、観光客のみなさんとの記念撮影などを行いました。今後も、ふるさと郡上の武将「遠藤慶隆」の活躍にご注目ください。